

平成27年度事務事業評価シート(平成26年度実績)

事務事業コード	020202010	予算コード	01064500	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B		
事務事業名	スポーツ振興事業	正規職員数	1	国庫支出金	0	有効性	B	従前同様スポーツ振興を図り、2020年の東京五輪開催に向け、積極的に市民のスポーツへの意欲、関心の向上をめざす。			
担当課	スポーツ推進課	嘱託職員数	3.4	府支出金	0						
		臨時職員数	0	市債	0	効率性	C				
根拠法令等	市単独事業	歳出(千円)	206	その他	206						
	■法律・政令・省令	人件費総額	20,832	一般財源	32,821	妥当性	B				
	スポーツ基本法			減価償却費	0						
				事業費	12,195	受益者負担	B				
事務事業類型	運営事業	フルコスト(千円)	33,027	緊急性	C	事務事業実施内容 泉州国際市民マラソン大会の開催、各種市民競技大会の開催、大阪府総合体育大会への市代表選手派遣、スポーツ少年団・スポーツ推進委員協議会・体育協会・スポーツリーダー協議会・健康マラソン実行委員会・レクリエーション協会等の各種団体事務局業務・地元出身のトップアスリート応援など。					
実施手法	一部委託	市民1人当たりコスト(円)	326								
対象	対象数	活動指標	H26実績	公的関与	B						
不特定の市民		市民健康マラソン大会の開催日数	1.0	実施主体・委託化	B						
事業の内容		泉州国際マラソン大会の開催日数	1.0	他の事務事業との関連	A						
泉州国際市民マラソン大会の開催、各種市民競技大会の開催、大阪府総合体育大会への市代表選手派遣、スポーツ少年団・スポーツ推進委員協議会・体育協会・スポーツリーダー協議会・健康マラソン実行委員会・レクリエーション協会等の各種団体事務局業務。また、平成19年度から、総合体育館管理運営事業・健康増進センター運営事業・健康増進センター施設管理事業の一部をスポーツ振興事業に移行。平成25年度から新たに泉佐野市出身のトップアスリートへの応援事業を実施。		大阪府総合体育大会の参加日数	38.0	透明性	B						
事業の目的		スポーツ教室の開催日数	134.0	市民健康マラソン大会の参加者数	407.0	財政健全化計画	該当なし				
		スポーツ推進委員主催事業の開催日数	25.0	泉州国際マラソン大会の参加者数	5,951.0	財政健全化の取組	該当なし				
		市民健康マラソン大会の参加者数	410.0	スポーツ教室の参加者数	882.0	スポーツ推進委員の主催事業の参加者数	693.0				
		泉州国際マラソン大会の参加者数	410.0	スポーツ教室の参加者数	882.0	スポーツ推進委員の主催事業の参加者数	693.0				
		コスト指標	H26実績	改革改善プラン達成度	該当なし						
		参加者一人あたりの経費	4,318.0								